



2021年10月期 第1四半期 決算補足説明資料

2021年3月15日
株式会社エイチ・アイ・エス
東証1部:9603

決算概要

連結業績

(百万円)	FY20 1Q	FY21 1Q予想	FY21 1Q	YoY	前期差	主な増減要因
売上高	199,618	36,000	38,860	19.5%	▲160,758	旅行 ▲156,915, エネルギー1,347
売上総利益	36,025	-	8,981	24.9%	▲27,043	
営業利益	3,791	▲10,000	▲11,677	-	▲15,468	旅行 ▲11,764, エネルギー ▲972, テーマパーク400
EBITDA	6,719	▲6,530	▲8,592	-	▲15,311	
営業外収益	1,058	-	842	79.6%	▲215	前期) 為替差益260
営業外費用	560	-	963	171.8%	402	為替差損216
経常利益	4,288	▲9,800	▲11,798	-	▲16,086	
特別利益	512	-	4,347	848.9%	3,835	助成金収入3,411
特別損失	249	-	791	317.8%	542	臨時休業による損失 791
税引前利益	4,551	-	▲8,242	-	▲12,793	
法人税等	1,710	-	▲47	-	▲1,758	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	663	-	▲212	-	▲876	
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,177	▲6,300	▲7,981	-	▲10,159	

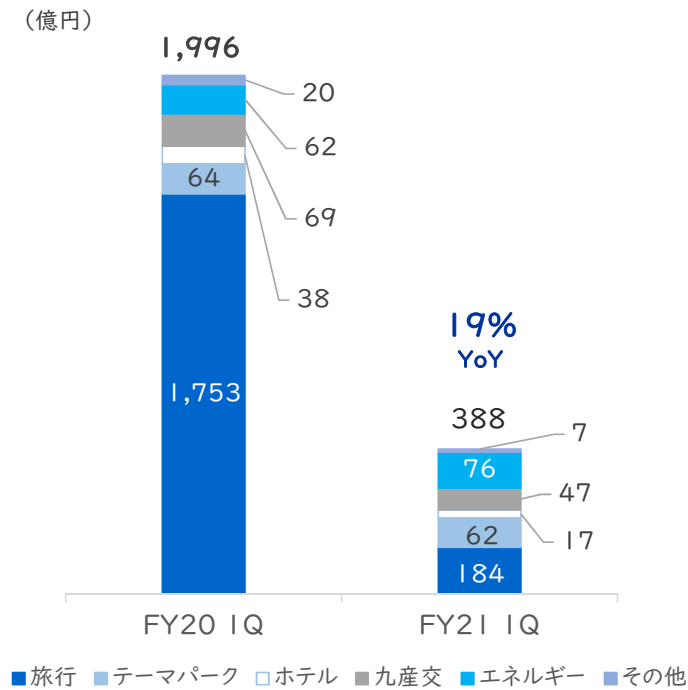
セグメント業績

(百万円)	セグメント	FY20 1Q	FY21 1Q予想	FY21 1Q	YoY	前期差
売上高	旅行事業	175,320	14,500	18,405	10.5%	▲156,915
	テーマパーク事業	6,430	6,600	6,225	96.8%	▲205
	ホテル事業	3,811	1,700	1,744	45.8%	▲2,066
	九州産交グループ	6,934	5,000	4,785	69.0%	▲2,149
	エネルギー事業	6,291	7,600	7,638	121.4%	1,347
	その他	2,075	800	762	36.7%	▲1,312
	調整・消去等	▲1,245	-	▲700	56.3%	544
営業利益	旅行事業	2,370	▲9,400	▲9,394	-	▲11,764
	テーマパーク事業	668	1,430	1,069	159.8%	400
	ホテル事業	311	▲1,200	▲1,374	-	▲1,685
	九州産交グループ	316	▲350	▲497	-	▲814
	エネルギー事業	268	3	▲704	-	▲972
	その他	378	▲140	▲319	-	▲698
	調整・消去等	▲522	-	▲456	87.2%	66
EBITDA	旅行事業	3,658	▲8,140	▲8,292	-	▲11,951
	テーマパーク事業	1,187	2,050	1,585	133.5%	397
	ホテル事業	731	▲440	▲601	-	▲1,333
	九州産交グループ	801	230	▲36	-	▲837
	エネルギー事業	289	33	▲676	-	▲966
	その他	467	▲40	▲221	-	▲689
	調整・消去等	▲417	-	▲348	83.6%	68

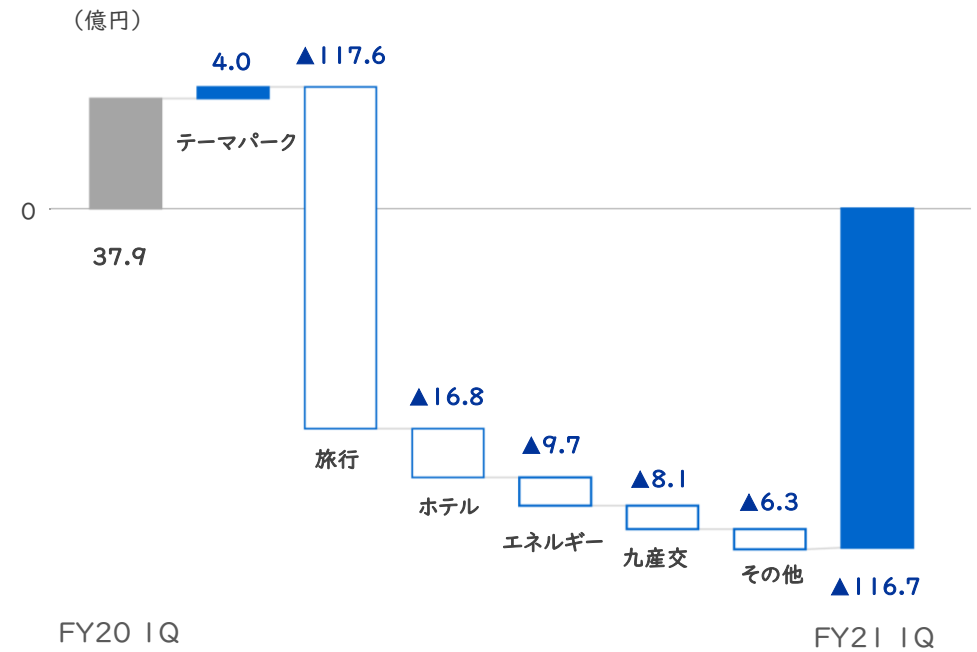
売上高・営業利益

- 売上高は、各国で入国制限や渡航制限等の措置が継続したため、旅行事業が大幅に減少し、**388億円**（1,607億円の減収）。
- 営業利益は、テーマパーク事業が黒字に転換したものの、依然として旅行事業を中心に経営環境は厳しく、**116億円の営業損失**（154億円の減益）。

売上高の主な増減



営業利益の主な増減

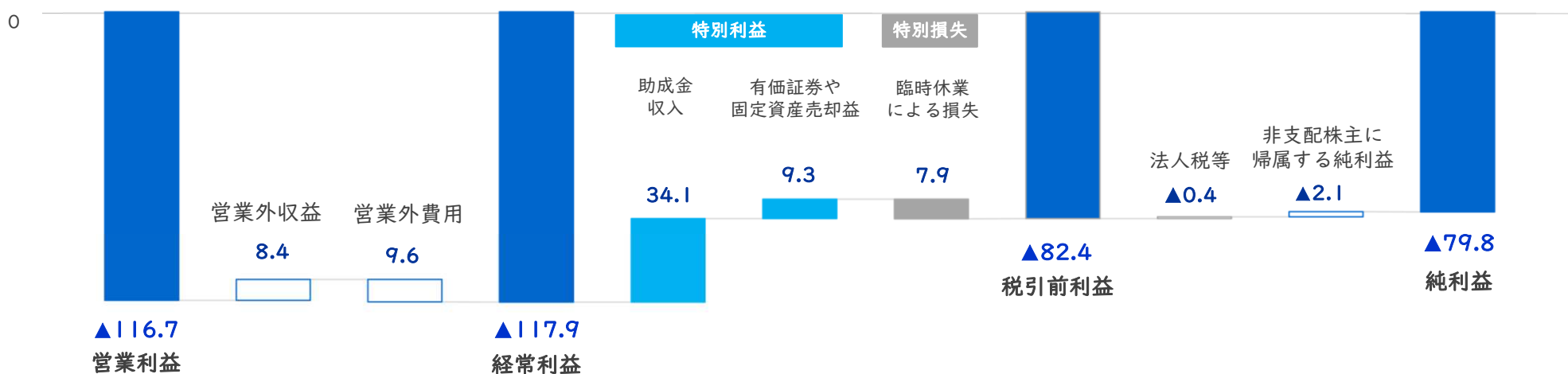


経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

- 経常利益は、前期**為替差益2.6億円**を計上した一方、当期は**為替差損2.1億円**を計上するなど、**117億円の経常損失**（160億円の減益）。
- **助成金収入34.1億円**、**固定資産売却益など9.3億円**を計上したものの、**特別損失7.9億円**を計上し、純利益は**79億円の四半期純損失**（101億円の減益）。

純利益までの主な増減要因

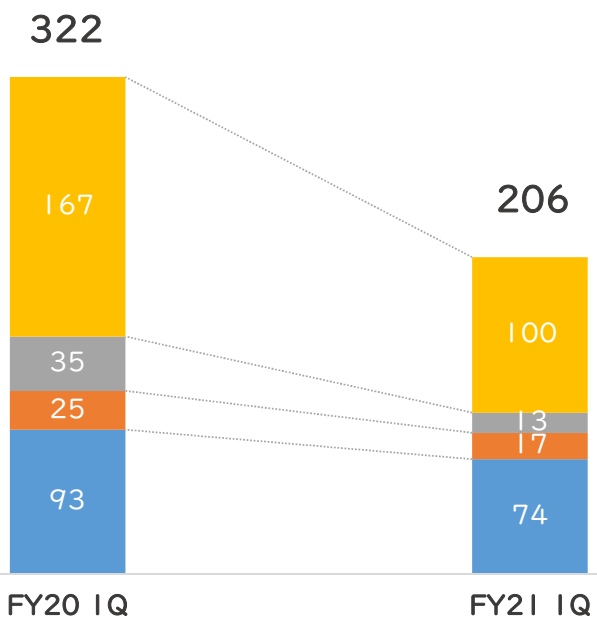
(億円)



コスト削減策

コスト構造の前期比較

■ 人件費 ■ 宣伝費 ■ 支払手数料 ■ その他
(億円)



FY20(1Q)
売上高比 (16.1%)

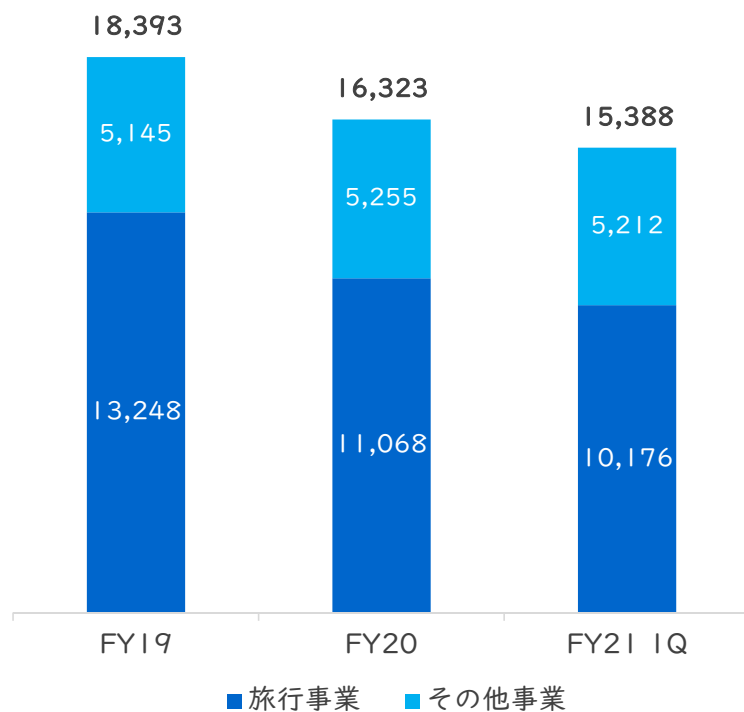
FY21 1Q
(10.3%)

【今後のコスト削減策】

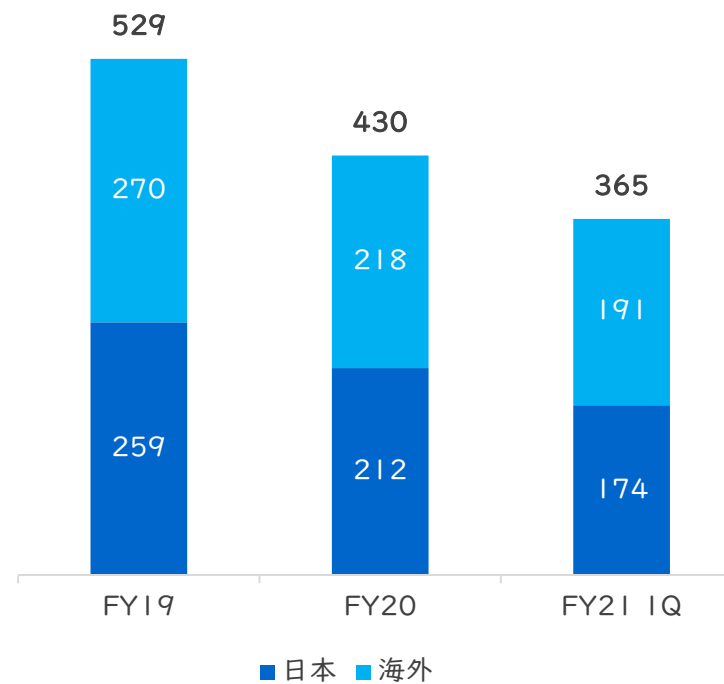
- ・ 社員約1,000名のグループ外への出向を予定
- ・ 雇用調整助成金の活用 (6月30日まで予定)
- ・ 営業拠点の統廃合の継続

[参考データ] 対前期末比

グループ従業員数



旅行業の営業拠点数



旅行事業 サブセグメントP/L 四半期

(百万円)	FY20					FY21				
	1Q	2Q	3Q	4Q	Total	1Q	2Q	3Q	4Q	Total
旅行事業 売上高 計	175,320	124,269	46,338	13,703	359,631	18,405	-	-	-	-
YoY	105.2%	73.0%	26.4%	6.5%	49.8%	10.5%	-	-	-	-
海外旅行取扱高	87,440	42,722	1,141	983	132,288	1,122	-	-	-	-
YoY	99.5%	38.6%	1.3%	0.8%	32.9%	1.3%	-	-	-	-
内、燃油サーチャージ	4,837	2,477	16	17	7,348	21	-	-	-	-
国内旅行取扱高	11,668	8,163	1,059	7,233	28,124	11,297	-	-	-	-
YoY	97.7%	46.4%	7.7%	40.1%	45.9%	96.8%	-	-	-	-
訪日旅行取扱高	5,849	753	50	190	6,844	34	-	-	-	-
YoY	82.2%	9.3%	0.6%	3.1%	23.1%	0.6%	-	-	-	-
海外法人インバウンド取扱高	55,039	38,157	16,729	823	110,748	2,169	-	-	-	-
YoY	98.2%	107.9%	40.6%	1.6%	60.4%	3.9%	-	-	-	-
海外法人アウトバウンド取扱高	41,865	50,606	19,648	▲199	111,920	1,167	-	-	-	-
YoY	212.3%	250.3%	48.9%	-	93.0%	2.8%	-	-	-	-
内部取引相殺消去、調整等	▲26,541	▲16,132	7,714	4,673	▲30,293	2,616	-	-	-	-

ハウステンボス単独 P/L 四半期

(百万円)	FY20					FY21				
	1Q	2Q	3Q	4Q	Total	1Q	2Q	3Q	4Q	Total
取扱高 (連結調整前)	6,116	3,168	714	2,260	12,258	5,891	-	-	-	-
YoY	86.4%	53.0%	11.6%	35.2%	47.9%	96.3%	-	-	-	-
営業利益	852	▲692	▲1,742	▲416	▲1,998	1,236	-	-	-	-
YoY	45.0%	-	-	-	-	145.1%	-	-	-	-
入場者数 (万人)	68.8	35.2	10.2	24.2	138.6	60.9	-	-	-	-
YoY	97.2%	59.0%	17.0%	37.9%	54.4%	88.3%	-	-	-	-
内、海外客数 (万人)	3.0	2.0	0.0	0.0	5.0	0.0	-	-	-	-
YoY	86.7%	47.6%	-	-	30.7%	-	-	-	-	-
宿泊客数 (万人)	6.6	3.8	0.1	3.8	14.3	8.9	-	-	-	-
YoY	90.7%	54.2%	1.5%	48.9%	50.6%	135.2%	-	-	-	-
単価 (円: 10円単位切捨て)	8,800	9,000	6,900	9,300	8,500	9,600	-	-	-	-
増減	-1,100	-1,000	-3,200	-700	-1,500	+800	-	-	-	-

連結B/S 前期末比

(百万円)

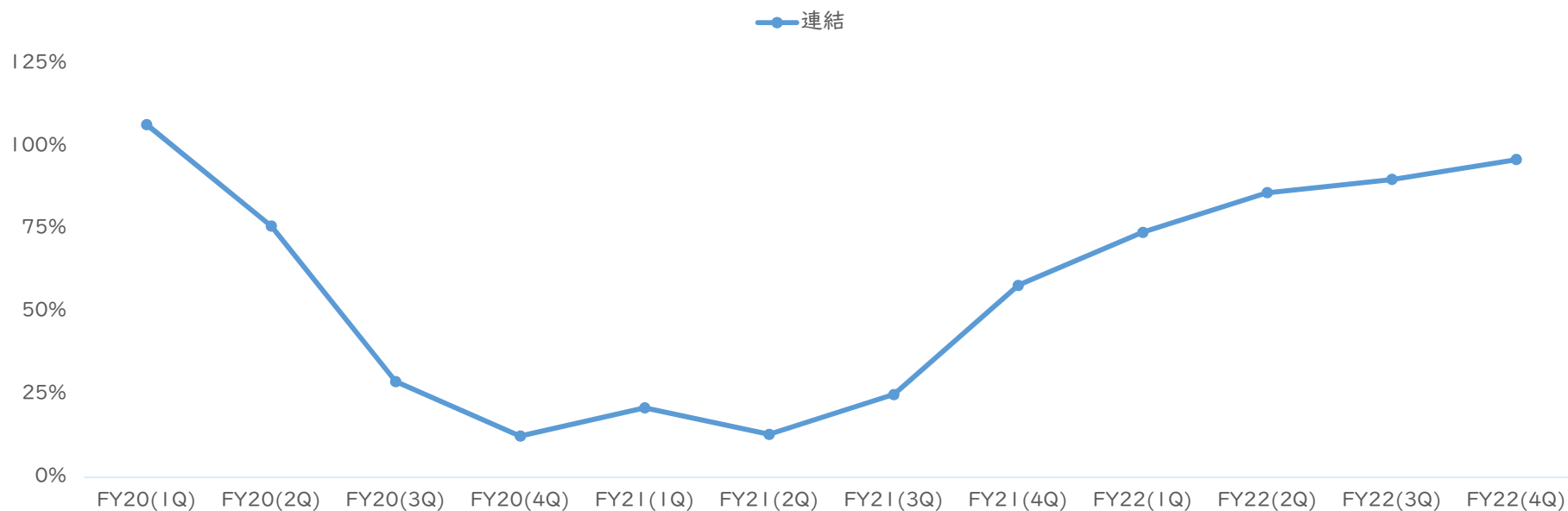
	FY20 4Q	FY21 1Q	増減
現金及び預金	95,234	91,775	▲3,458
受取手形及び売掛金	15,829	18,021	2,191
営業未収入金	345	341	▲3
旅行前払金	7,253	4,777	▲2,476
その他	20,560	19,503	▲1,057
流動資産計	139,223	134,419	▲4,804
有形固定資産	202,211	203,051	840
無形固定資産	16,595	16,341	▲254
のれん	5,227	5,057	▲169
投資その他資産	50,919	43,225	▲7,693
固定資産計	274,954	267,676	▲7,277
繰延資産計	426	421	▲5
資産合計	414,604	402,517	▲12,087

	FY20 4Q	FY21 1Q	増減
営業未払金	9,029	10,848	1,819
旅行前受金	14,021	6,839	▲7,182
社債・転換社債	45,072	45,068	▲4
長期借入金	149,605	147,022	▲2,583
その他	98,453	100,163	▲1,709
負債計	316,182	309,941	▲6,241
資本金	15,000	15,000	-
資本剰余金	7,450	7,450	-
利益剰余金	72,222	64,241	▲7,981
自己株式	▲15,204	▲15,109	95
その他の包括利益累計額	▲5,519	▲5,434	85
非支配株主持分	24,294	26,228	1,934
純資産計	98,421	92,575	▲5,845
負債・純資産合計	414,604	402,517	▲12,087

業績回復の想定シナリオ

■ 当社グループの業績は、**2022年にはほぼ2019年の水準まで回復**することを「想定シナリオ」としております。

- ・ 各国の出入国制限等に影響を受ける「旅行事業」及び「ホテル事業」は、**2021年夏期から段階的に回復基調に入ると想定**。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響が比較的小さい「上記以外の事業」は、早期の回復を見込んでおります。



※2019年の売上高を100とした場合の各四半期ベースの売上高想定を比較

上半期及び通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。

免責事項

本資料の作成にあたり、当社は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。本資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。

本資料には、当社の将来の営業活動、業績の見通し等の将来予測に関する記述が含まれています。かかる将来予測に関する記述は作成段階において入手可能な情報を基に当社経営陣が判断したものであり、様々なリスク要因や不確実性を持ちます。実際の営業成績や財務状態は、これらの将来予測において示唆されたものとは、著しく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述を過度に信頼することのないようご留意下さい。また、当社は新しい情報、将来の事象又は新たな知見に応じて将来予測を変更する責任を負うものではありません。



本資料に関するお問い合わせは、弊社IR室までご連絡ください。